

事業の基礎情報

| | |
|----------|--|
| 実施主体 | 医療法人美脳 札幌美しが丘脳神経外科病院 |
| 事業実施地域 | 札幌市清田区 |
| 共創の類型 | 官民共創・交通事業者間共創・他分野共創 |
| 他分野共創の類型 | 医療・介護・福祉・子ども・子育て・教育・スポーツ・文化・商業・農業・宅配・物流 エネルギー・環境・地域・移住・金融・保険・観光・まちづくり・その他（） |
| 共創パートナー | 医療法人尚仁会 真栄病院、株式会社かんどぷらす、株式会社北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所、札幌市都市交通課・清田区（AIデマンドシステム委託外注先：株式会社未来シェア） |
| 運行形態 | AIデマンド交通 |
| 運行主体 | 医療法人尚仁会 真栄病院 |

取組の概要

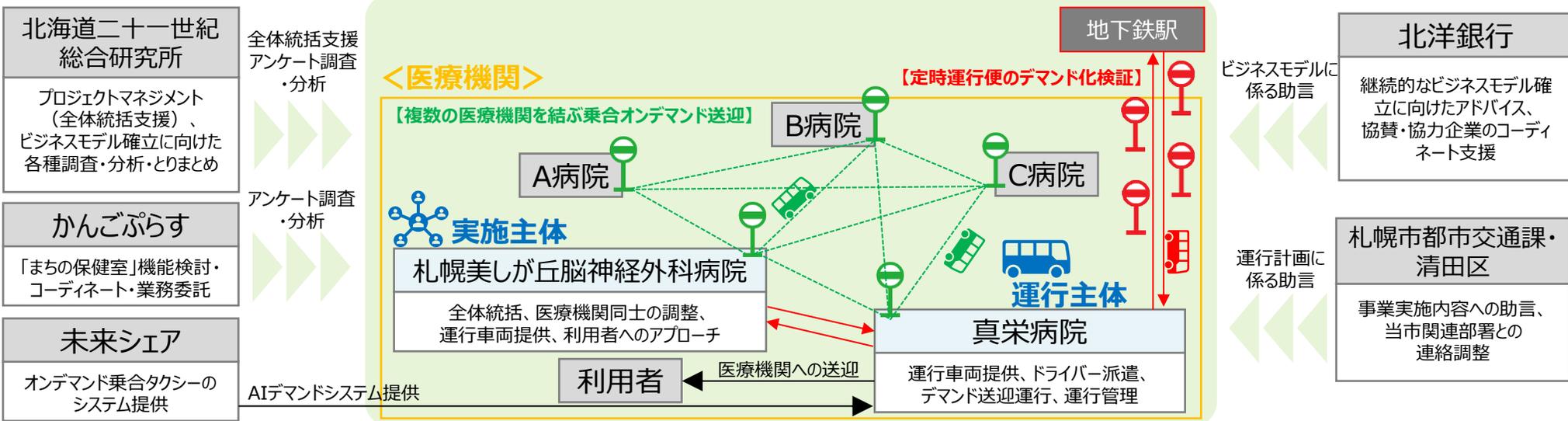
（現状の地域課題と事業目的）

- 札幌市清田区は、総合病院がなく、北海道医療計画上、総合病院の建設や移転は難しい状況にある。また、同区は札幌市営地下鉄やJRの駅がなく、利用者減や運転手確保の課題からバス路線の減便の動きもあり、市内において交通弱者が多い地域である。
- 本実証事業では、高齢者が住み慣れた地域（札幌市の場合は区内）で安心して暮らし続けられる環境づくりを目指す「地域包括ケアシステム」を構成する社会インフラのうち「医療」について、区内の医療機関を結ぶ“交通”を組み合わせることで、区内医療機関全体で総合病院のようなワンストップ医療の提供を目指す。

（事業の概要）

- 清田区内の医療機関2者が他病院と連携・協働しながら、
- 複数の交通実証事業に参画実績のある事業者のAIデマンドシステムを活用し、
- 区内医療機関の利用者からのリアルタイムの移動リクエストに応じ、今いる医療機関から別の医療機関への乗合オンデマンド送迎等の実証を行う。

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

- 区内の単科病院同士が利用者の移動手段確保について連携・協働することで、交通弱者への医療サービスの提供や総合病院のようなワンストップ医療を提供することで、利用者の利便性向上に繋がる。
- 医療・介護・ヘルスケアに造詣がある事業者の参画により、医療だけではなく、今後の保健・介護予防等のサービス連携に係る検討が可能である。
- 行政の参画により、区民の声を効果的に本事業につなげられる可能性や将来的に既存の公共交通機関との連携をより効果的に進めることが期待できる。

(実証事業により見込まれる効果)

- 医療機関へのアクセスが容易となり、疾病の早期発見、治療の継続性確保などによる疾病の再発防止、重症化予防に寄与することができる。
- 送迎を担っていたビジネスケアラーの負担軽減と労働力の維持・確保に寄与することが期待できる。

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

- ① 補助金交付申請[医療法人美脳]
- ② 詳細運行計画の策定（運行範囲、運行頻度等）
[共創プラットフォーム]
- ③ AIデマンドシステムの導入、車両購入
[医療法人美脳、未来シェア]
- ④ 実証運行前準備（デマンド送迎実証運行の周知、住民向け
利用方法説明会の開催等）
[医療法人美脳、真栄病院、21総研]
- ⑤ 実証運行実施（複数の医療機関間の乗合オンデマンド送
迎）[真栄病院]
- ⑥ 継続的なモデルの検討（アンケート調査、区内の医療機関や
企業等に対するヒアリング調査、市の介護予防事業予算の活
用に関する調査、全国の先進事例調査等）
[共創プラットフォーム]
- ⑦ 実証結果取りまとめ[医療法人美脳、21総研]
- ⑧ 実績報告[共創プラットフォーム]

| 項目 | 2024年 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 2025年 1月 | 2月 |
|---------------------|-------------|----|----|----|----|-----|-----|-----|-------------|----|
| ①補助金交付申請 | → | | | | | | | | | |
| ②詳細運行計画の策定 | → | | | | | | | | | |
| ③AIデマンドシステムの導入、車両購入 | | | | → | | | | | | |
| ④実証運行前準備 | | | → | | | | | | | |
| ⑤実証運行実施 | | | | → | | | | | | |
| ⑥継続的なモデルの検討 | | | | → | | | | | | |
| ⑦実証結果取りまとめ | | | | | | | | → | | |
| ⑧実績報告 | | | | | | | | | | → |

(補助事業実施後の予定)

- 清田区の医療法人や介護事業者等で構成される組織「明日の清田の医療と介護を考える会（あすきよ会）」の中で、医療機関等への送迎に係る課題は共有認識としてあり、本会を通じて次年度以降の実証参画機関を拡大する。
- 本実証における調査結果を踏まえて、医療機関だけではなく、介護予防の通いの場、商業施設等の運行先拡大の検討を進める。
- 運行拡大にあたっては既存の交通事業者への影響が懸念されるため、今後の進め方について意見交換等を実施し、事業拡大における課題や方向性を整理する。